

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	白子コミュニティセンター		
施設所在地	鈴鹿市江島本町13番37号		
指定管理者	白子コミュニティセンター運営委員会		
施設担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、業務日誌、年度事業報告書、現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	306日	306日	0日
開館時間	2,142時間	3,672時間	1,530時間
利用者数	11,841人	14,131人	2,290人
平均利用者数(/日)	46.2人	施設稼働率	100.0%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設におけるの条例上開館すべき日数の目標						
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	306	—	—	—	—	—
実績値	306	—	—	—	—	—
差	0	—	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

コロナ禍が沈静化し、利用者数は増加傾向にあるが、高齢者の占める割合は高い。施設面では、老朽化が進んでおり、バリアフリーではない場所もあることから、今後は大規模修繕が必要になってくるため、市と協力し合い必要な修繕を行いながら、適切に維持管理していくことが求められている。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	1,600,000	1,600,000	0
前期繰越金	274,892	274,892	0
その他収入	2,010	5	▲ 2,005
収入計	1,876,902	1,874,897	▲ 2005
人件費	1,200,000	1,238,400	38,400
管理費	676,902	500,534	▲ 176,368
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	60,000	101,055	41,055
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
修繕費	100,000	84,100	▲ 15,900
通信運搬費	60,000	6,362	▲ 53,638
受信料	30,000	96,725	66,725
手数料	10,000	262	▲ 9,738
保険料	10,000	5,400	▲ 4,600
委託費	100,000	71,500	▲ 28,500
賃借料	110,000	112,310	2,310
備品購入費	100,000	22,820	▲ 77,180
報償費	0	0	0
その他支出	96,902	0	▲ 96,902
支出計	1,876,902	1,738,934	▲ 137,968
収支	0	135,963	135,963

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	—	—	—
収入計	—	—	—
自主事業経費	—	—	—
支出計	—	—	—
収支	—	—	—

2-3 使用料収入実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

物価上昇や管理費が高騰するなか、利用者は増加したものの、実績値は計画値より下回った。概ね、経済的かつ効果的な管理運営がなされたものと認められる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	公の施設の管理者として責任感を持って業務に従事し、コンプライアンスを遵守し、模範的な管理をしている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	良	管理運営の実施体制や施設の使用に関する業務の状況、苦情やトラブルに対する対応など、問題無く行われている。
施設運営の実績	良	
施設の使用に関する業務の状況	良	
苦情・トラブルへの対応	良	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	良	施設の定期的な保守・点検などの管理業務や清掃、備品の管理状況等について、問題無く管理されている。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	良	
備品の管理状況	良	
修繕の状況	良	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	良	利用者は多いが、丁寧に対応してもらっている。地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業の実施状況	—	
自主事業の実施状況	—	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	利用者向けアンケート結果では、利用者に概ね高評価を得ており、サービスレベルが高いと判断される。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	指定業務内の事業が計画通りに実施されており、問題は見受けられない。
企画提案事業	—	
自主事業	—	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	翌年度への繰越金が、昨年度決算書と比較し減少したものの、収支計画に対する決算は妥当なものである。
指定管理者本体の財務状況	—	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	緊急事態は発生しなかったが、消防訓練の実施に熱心に協力してくれる。

【業務内容に対するコメント】

コロナ禍が沈静化し、利用者数が増加したが、快適に利用してもらえるよう、公平で丁寧な対応を心がけている。地域コミュニティとしての役割を果たしている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解, 姿勢】

公の施設の管理者として、責任を持って業務を遂行している。維持管理費の課題などを理解し、適切な管理運営をしている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性, 独創性】

アンケートを年一回実施し、利用者の要望を把握し、サービス向上に努めている。

【適切な業務遂行のための体制, 規律の整備と実行性】

業務遂行にあたり、施設職員が業務を十分理解し、責任体制もしっかり確立されている。個人情報を含む情報については、適切に保管されている。

【経済性】

施設運営の経済性を追求しつつも、利用者に満足度の高いサービスを提供しており、適切な経費の管理が行われている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンスは遵守され、常に利用者の立場を考えたサービスが提供されており、丁寧な対応をしている。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題は無く、また公平性の確保といった意識面も非常に高い。アンケートにおいても、施設に関する全体的な満足度は高く、適切な運営ができていると判断できる。

5 施設の課題と対策

コロナ禍での活動自粛が撤廃され、利用者は増加しているものの、高齢者の利用が多く、若年層の利用は少ない。また、トイレが男女共用であり、バリアフリーではない場所もあり、施設の老朽化が進んでいるため、工夫や修繕が必要である。

6 施設の方向性

利用者が多く施設のニーズは高いが、建物が老朽化しておりバリアフリーも十分ではないため、大規模修繕が必要である。そのため、本施設の今後については、公共施設マネジメントに基づく、施設の集約化を視野に入れる必要がある。